

(科目コード : 1100620003KK)

【改訂】第18版(2016-03-22)

【科目】国語講読

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】物質 3年

【担当教員】前期:太田 たまき
後期:太田 たまき

【授業目標】

近代文学のおおまかな流れを理解することができる。
各作家の表現の特徴を理解することができる。
論説文の正しい読解ができる。
基本的なレポート・小論文の作成ができる。

【教育方針・授業概要】

[前期]志賀直哉・太宰治・森鷗外・芥川龍之介の短編を読む。

[後期]論説文を読み、批判的読解の在り方と基本的なレポート・小論文の作成法を学ぶ。

【教科書・教材・参考書等】

参考書:常用漢字フォルダ:浜島書店

参考書:新訂 総合国語便覧:第一学習社:9784804033013

参考文献:志賀直哉『小僧の神様 城の崎にて』:太宰治『お伽草紙』:森鷗外『山椒大夫・高瀬舟』:芥川龍之介『地獄変・偷盗』(以上 新潮文庫)

その他、適宜プリントを配布する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

視聴覚教材:授業の進捗に応じて使用することがある。

【メッセージ】

文学作品や論説文の読解をとおり、読解力に加えて「書く能力」の養成も目指します。また、授業冒頭では毎回漢字テストを行いますので、予習をして授業に臨んでください。

【事前に行う準備学習】

『新訂 総合国語便覧』(第一学習社)の、志賀直哉・太宰治・森鷗外・芥川龍之介の項目を読んでおいてください。

【成績評価方法】

[前期]中間試験:40%,期末試験:40%,漢字テスト:10%,課題・提出物:10%

[後期]中間試験:40%,期末試験:40%,漢字テスト:10%,課題・提出物:10%

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(国語講読)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	授業概要	授業の目的と意義を説明。また、授業に臨むにあたって必要な準備について指示する。		漢字テストの準備
第2回	近代文学史の概要	森鷗外から太宰治までの文学史の流れを押さえる。		漢字テストの準備
第3回~5回	志賀直哉「小僧の神様」	「小僧の神様」の読解をとおり、文学作品の鑑賞方法を学ぶ。		漢字テストの準備
第6回~第8回	太宰治「お伽草紙」	「お伽草紙」の読解をとおり、原作を持つ作品の鑑賞方法や、文学作品の批判的読解方法などを学ぶ。		漢字テストの準備
第9回~第12回	森鷗外「山椒大夫」	「山椒大夫」の読解をとおり、時代小説の読み方を身学ぶ。		漢字テストの準備
第13回~第15回	芥川龍之介「六の宮の姫君」	「六の宮の姫君」と「羅生門」を比較し、同一作家の作品の読み比べを行う。		漢字テストの準備
第16回~第18回	レポートの基礎	レポートの構成の在り方、論の展開方法を学ぶ。		漢字テストの準備
第19回~第22回	文章ルール	文章を書く際の基本事項を学ぶ。		漢字テストの準備
第23回~第25回	レポートの実践	「小僧の神様」「お伽草紙」「山椒大夫」「六の宮の姫君」の中から1作品を選び、ブックレポートを作成する。	ブックレポート1編	漢字テストの準備
第26回~第28回	レポートと小論文の書き分け	レポートと小論文の違い、小論文の書き方を学ぶ。		漢字テストの準備
第29回~30回	小論文の実践	構成方法を学び、小論文1編を完成させる。	小論文1編	漢字テストの準備